



土砂災害写真パネル展を開催します！

～ NPO との協働 ～

県土整備部パネル展第2弾

砂防災害課

Tel019-629-5922

土砂災害は毎年全国各地で発生し、私たちの生活に大きな被害を与えています。今年には九州地方を襲った「台風4号」や「新潟県中越沖地震」など、連日、災害に関する報道が後を絶ちません。

岩手県においても、過去30年の間に約400件の土砂災害が発生しており、近年では平成14年に釜石市松原地区で発生した土石流により、二人の尊い人命が失われています。

しかしながら、土砂災害に対する施設整備は全国的に遅れているのが実態です。本県も例外ではありません。県内には土砂災害危険箇所が14,348箇所もあり、住民が安全かつ安心して暮らせるようになるには、まだまだ時間がかかります。

こうしたことから、土砂災害から尊い命を守るには、行政と住民が互いに協力し合い、「有事の際に住民自らが判断し、自主的に避難する体制」を築き上げて行くことが必要不可欠です。

今回の災害写真パネル展は、県内外で発生した土砂災害や防災関係機関の取り組み等を紹介し、一人でも多くの方々に防災に対する理解と関心を持っていただくことを目的として「NPO法人防災ネットいわて」と協働して開催するものです。皆さん是非一度足を運んでみてください！

担当者

砂防災害課 砂防担当
主任 亀田 健一



(北上市出身)

白龍のじゃじゃ麺が大好きです。

常連の証「白龍タオル」を持っています。

(ちょっと自慢)

開催期間・場所

期間： 平成19年9月3日(月)～9月7日(金) 8:30～17:00

場所： 岩手県庁1階県民室

展示内容

- ・ 岩手県の地質
- ・ 土砂災害の前兆現象
- ・ 過去に県内外で発生した土砂災害の写真（がけ崩れ、土石流、地すべり等）
- ・ 釜石市の防災訓練状況写真
- ・ 气象台と連携した土砂災害警戒情報の概要
- ・ 土砂災害防止法の概要 など



昨年度のパネル展の様子1



昨年度のパネル展の様子2



NPO 法人防災ネットいわての皆さん



平成14年7月に釜石市松原地区で発生した土石流災害（2名の尊い命が奪われた）



平成18年8月に雫石町御神坂地区で発生した土石流災害

岩手の土砂災害写真パネル展
 展示期間：8/28(月)～9/1(金)
 11 WORLD EXHIBIT

土砂災害の現場写真を紹介しながら意識啓発を図るパネル展

土砂災害写真で警告
 盛岡で 雫石の土石流も展示
 NPO法人 特定非営利活動法人を、写真パネルで紹介している。また、盛岡市内（NPO法人）の防災ネットいわて（理事長・井真次道也岩手大助教授）は二十八日から九月一日まで、盛岡市の県庁一階市民室で「岩手の土砂災害写真パネル展」を開いている。

地質調査などに携わる民間の専門家ら十三人でつくる同NPO法人は、今年二月に設立された。写真パネル展は、土砂災害に関する知識の普及を目的とするNPO法人による初の主催イベント。八重樫栄副理事長は

「土砂災害の危険性は意外と知られていない。事前に原因や起きやすい場所を知っておくことが大切」と企画の意図を語っている。

昨年度のパネル展の報道記事
 (岩手日報 平成18年8月29日朝刊)

岩手のNPO

身を守る知識 普及を目指す

防災ネットいわて (盛岡市)

2006年2月15日設立。岩手県は盛岡市みちのけ4丁目4の30、県土+55407-1000、TEL 019-643-8890、FAX 019-643-8892、ホームページ www.npo-net-iwate.jp

NPO 法人防災ネットいわてを紹介する記事
 (岩手日報 平成18年9月3日朝刊)

問い合わせ先

砂 防 災 害 課 019-629-5922
 NPO法人防災ネットいわて 019-643-8890